

# ひばり9 6月号

令和7年6月2日（月）  
府中市立府中第九小学校（拠点校）  
校長　日野　正宏  
府中市立府中第一小学校（巡回校）  
校長　宮内　和夫  
特別支援教室「ひばり」

新年度が始まって2ヶ月がたちました！



日ごとに日差しが強まり、初夏の気配を感じる季節となりました。

新年度が始まって2ヶ月がたち、子供たちも新しい学年、クラスに慣れ、運動会も終わってほっとしている頃ではないでしょうか。ひばり教室では、一つ一つ楽しみながら学習に取り組んでいます。

6月は天気が不安定になり、気持ちや体調を崩しやすい時期でもあります。そのため、より一層子供たちの健康観察に努め、指導を進めていきます。ご家庭でも十分な休息や体調管理をよろしくお願ひいたします。

## 6・7月 行事予定

6月16日（月） 九小 振替休業日（一小指導なし）

7月 8日（火） 1学期 指導終了  
9日（水）～17日（木） 個人面談

## お知らせとお願い

- 7/9(水)～7/17(木)の6日間、ひばり個人面談を行います。別途、【個人面談のお知らせ】を配布しますので、提出をよろしくお願いします。面談期間に都合がつかない場合は、お知らせください。ご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

ひばり直通電話：042-363-9140

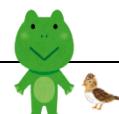


5月は、体力テストの練習を兼ねて、自分の体の動かし方と向き合う学習をしました。

下学年では、耳や目の使い方や意識の向け方、感覚を表す言葉を知ることをねらいに学習に取り組みました。音や物に意識を向け、感じたことを言葉で表すことができました。

上學年では、友達や教員とコミュニケーションを取り、相手のことを知る活動にも取り組みました。活動を楽しみながら自分のことや相手のことを知ることができました。

※内容や難易度はそれぞれのグループごとに工夫して指導しています。



【5月】		活動
下学年	よく聞こう	○体力テスト練習 ○どんな音? ○ステレオゲーム
	よく見よう	○よく見よう○指差しゲーム ○フライングゲーム ○見て作ろう(パターンブロック) ○どこへ行ったかな
上學年	自分を知ろう	○体の動かし方 ・ストレッチ ・体力テストの練習 ・ブレインジム
	自分を知ろう、伝えよう	○君はどっち派?
	相手を知ろう、考えよう	○気持ちぴったんこクイズ
気持ちの表し方		○言葉で気持ちを伝えよう

### ◆◇感情を言葉で表現すること◆◇

パニックやかんしゃくを起こす背景に自分の感情を言葉で理解・表現することができないことがあると言われています。カッとなってしまう理由がくやしさなのか、怒りなのか、悲しさなのかが理解できると、それを納得して受け止めることができるのですが、モヤモヤした気持ちの原因が自分でも分からぬままだと、不安が大きくなり、よくない言葉や行動で感情をぶつけてしまったりするのです。

#### ★感情を言葉にできると安心できる

子供の気持ちを言葉に置き換えてあげることは、心の自己理解を深め、安心感を高めることになります。

また、周りも本人の気持ちが理解できるので、誤解や行き違いによるトラブルが起こりにくくなります。



#### ○効果的なサポート例

- ①パニックやかんしゃくを起こしたときに、気持ちの代弁をする。
- ②表情カードで気持ちを表現する練習をする。
- ③「表情カード」と結び付く「気持ちの言葉カード」を選ぶ練習をする。
- ④自分の気持ちを言葉にできたら、言えたことを認め、受け止める。